

市民の動き (9月1日現在)				
人	口	世帯		
総数	男	女	(+49)	(+50)
48411	23019	25392	(-1)	(+33)
11429				

上表は前月との比較

9月定例市議会ひらく

7584万余円を補正 予算総額は14億6548万に

9月16日から9月28日まで定例市議会が開かれ、市執行部から補正予算案など8議案および報告1件が提案されました。原市長は提案理由説明の中で、歴年の火葬場を河内町横井地区に市単独で建設する方針を明らかにし、市民の協力をもとめました。

一般会計補正予算額は7584万8000円で、予算規模は14億6548万9000円になりました。

総務費 嘱託員事務委託料を85万4000円追加しました。これは市の行政事務にご協力いただいている班長さんかたへの謝礼金です。また蒸気になっている自動車の排気ガス対策として、市有自動車のうち一酸化炭素の排気量が比較的多いものに浄化装置をつけるため12万円を追加しています。

民生費 前回、251万7000円を小鳩園の増築工事請負費として計上していましたが、本設計の結果43万3000円が不足することになりましたので今回追加しました。また8月3日の集中豪雨と台風9号による被災者に対する災害救助条例に基づいた見直しとして50万円を追加。

〓日住、水路工事 1万991万円に内示

衛生費 今年度は今までに8人の法定伝染病患者が出ましたが、この治療委託料として不足分20万円を追加しました。8月3日の集中豪雨による浸水家屋にたいし、し尿の特別くみ取りを行ないましたので、委託料を12万8000円追加しました。次に日本住血吸虫対策の水路工事は、8月26日本年度の補助対象事業費として4838万円の内示がありました。

〔14日に 巡回行政相談〕

行政管理局は10月11日から10月17日までを「行政相談週間」とし、各種の行事を行ないますが、当市では次の要領で、巡回行政相談所が開かれます。

▽とき 10月14日午前10時～午後3時
▽ところ 中央公民館(本町三丁目)
▽相談担当者 行政相談委員ならびに佐賀行政監察局職員

▽行政相談とは役所の仕事についてチキチキやっつてもらえない、不親切な目があった、どうにかしてもらいたい、というような苦情があるとき、行政相談委員や行政監察局に相談するも

補正の重点は①災害関係費を優先②補助事業の内定および追加配分、既に予算化した事業費の実設計による不足分などを計上③単独事業では環境整備上急を要するもの④46年度実施予定の事業に必要な調査費計上⑤条例改正に伴う旅費の増額、以上5点です。その結果補正予算額のおよそ80%は投資的経費と災害復旧費に充当することになります。

以下おまな内容。

当初4500万円を見込んでいたものでその差額等339万円を今回追加計上しました。これにより1万9919万円のみぞをコンクリート水路にする予定です。

生産調整など に128万 余円追加

農林水産業費 米の生産調整推進事業関係で、県の補助が確定しましたので、128万1000円を追加しました。また生産組合運営委託料として18万1000円を追加しています。これは従来、生産組合1地区平均2000円、実行班当たり1500円を基礎に計上していましたが、生産組合で1000円実行班で500円をそれぞれ増額するためです。このほか、鳥栖・三養基地区農業改良委員会の事業決定により、運営委託料として14万5000円を追加しました。

集中豪雨および台風による農道の被害補修材料代30万円を追加しました。災害復旧費については8月24日と25日に第一

のです。たとえば恩給、年金、健康保険、登記、生活保護、道路、郵便、その他国鉄、電々公社、公団、公庫、県や市が行なっている行政事務に関するお困りのことはありませんか。相談は無料です。

▽鳥栖市の行政相談委員は
原吉實 脇 四郎さん
▽佐賀行政監察局は
佐賀市内二丁目8番8号
(電話 〇3786)

〔22日は調停相談 弁護士も出席〕

親子、兄弟、夫婦間のこと、相続に關



原市長の経過報告

明るい見通し

火葬場の建設

火葬場の建設は鳥栖市と基山町の共同設置の線而努力してきましたが、早急には不可能と判断されます。このためかねて下交渉を続けていた河内町横井地区に、市単独で建設する方針で、今回調査費15万円を計上しました。45年度中に用地を確保し、46年度には建設

の査定を受けましたが、第二次分が9月20日前後に行なわれる予定です。予算の配分をまわって12月市議会に提案する予定です。

道路パトカー を購入

建設関係 市内の道路関係の現況を十分はあくし適切な処理をするため、60万円で購入する予定ですが不良商売の早期発見、早期補修に活躍させたいと思います。

側溝整備工事費に200万円、切込、砕石等の原材料費300万円を追加しました。道路新設改良事業では五間道路～鳥の里線のほか3路線の改良工事費として、360万円、中通～櫻木線、幅2.5から4に広げるための用地買収費を108万9000円計上しました。

道路舗装については今回1500万円を計上しましたが、前回までの予算と合わせると2700万円になりました。これは前年度の最終予算とはほぼ同額。また河川費については、秋光川改修の築堤土の採土地すること、境界上のあそいなど、いろんな問題でお困りのかたは多いと思います。これらの問題を早く解決する方法として「調停」があります。

鳥栖調停協会は日ごろ、みなさまの相談に応じていますが、このたび日本調停協会連合会からおいいただき、鳥栖市で無料調停相談をすることになりました。とき 10月22日(木)

午前10時～午後3時
・ところ 中央公民館(本町三丁目)
当日は弁護士も出席し、めったにない機会ですから、悩んでいる問題を1日も早く解決されるよう、みなさんご相談をお待ちしております。相談は無料です。秘密は絶対おもちません。

設の運びにしたいと考えています。候補地まで約2000分の道路改良が必要ですが、さいわい横井地区のみなさんご理解を得ており、明るい見通しですからぜひ実現しますよう、市民のみなさんご協力をおねがいいたします。

購入費185万円を計上しました。

住宅関係 本鳥栖アパートの配管取替えおよび儀徳、田代外町、本鳥栖住宅の外灯建替えと、台風9号による被害の復旧工事費として145万2000円を計上してあります。また今年度建設の市営住宅のLPガス集合配管工事および児童遊園地工事費として194万1000円を追加しました。

都市計画費 8月の集中豪雨の際、中央公園内の小原池の水があふれ、中央市場等の民家に大きな被害を与えました。これは小原池の排水樋門が旧式で、水嵩調節ができなかったことも一つの原因となっていますので、とりあえずこの樋門を改築し、手動巻上機により水量を調節できるようにします。このため80万円計上しました。

街路事業費として204万3000円を追加しました。これは今般～田代線の関連工事として、延長140分の側溝整備、飯田～線上の本年度舗装工事のつぎとしとして市道鳥栖中学～税務署線から県道川久保～佐賀までの簡易舗装と、消防署から布津原町までの道路補修を市単独事業として実施する経費です。

防火水そう建設

消防費 田代大宮町および管根崎町に防火水そう(40〃有蓋)を新設する経費240万円と袖比町に40〃水そう(無蓋)を新設する経費60万円。また今町と高田町および幡崎町に小型動力ポンプ3台を135万円で購入します。さらに今町と河内町に格納庫を建設するため90万円を追加しました。

教育費 小中学校の体育大会運営のための消耗品費合計30万円を計上し、父兄負担を軽くするように努めました。また、文部省が算数、数学の教育の充実をはかるため、3カ年程度の計画で補助金を配分することにした教材備品費の今年度分として75万円を計上しました。

鳥栖西中体育館建設の付帯工事の実設計による不足額と、台風によって仮設の自転車置場が使用不能になりましたので、自転車置場の建設費を含め830万円を追加計上しています。

電話 18日から市内局番で 市外局番は09428

10月18日から鳥栖市の電話番号の頭に市内局番といつて「2」、「3」、「4」のどれかが付きます。たとえば鳥栖市役所の場合、現在3111のものが、局番が付くと3-3111となりますので、ダイヤルを回すときは、3、3、1、1、1と5つの数字を回さないとつながりません。

これは、電話の増加に伴ってこれまでの4けたでは番号がとれなくなったためです。約7億かけて完成した鳥栖電報電話局元町分局が10月18日から運用を始めますので、これと同時に市内局番制をとることになったのです。

また同時に鳥栖の市外局番は09428に変わります。

ただし警察への緊急電話110番、火事または救急車をよぶときの119番、電報を打つときの115番などには局番はつきません。

局番は電話の持主へそれぞれ通知しましたので、看板や名刺などは早目に訂正しましょう。

ご商売の取引先や知人への通知用ハガキを鳥栖電報電話局に用意していますが枚数に限りがありますので、印鑑を持って早目においでください。

郷土に役立つみなさんの郵便貯金

5億円余が市内で融資されています

みなさんから預りした郵便貯金は本年の7月末で6兆9千億円の巨額に達しました。このお金は、国の財政投融资の一環として大蔵省資金運用部を通じ地方公共団体に融資され、住宅、道路等の地域開発、公共施設、社会福祉の増進等、地域社会建設に大へん役立っています。

当市においても郵便貯金から5億数千円分の資金が融資され、北小学校の新築、神辺河内道路の整備、中央公民館、市民集会所の新設、日住対策水路の開発、鳥栖市跡石場、老人ホームの設置等の建設資金に使われています。

また、今後都市化時代の伸展に伴い、これら資金需要はますます増大して参りますが、このためにも郵便貯金の働きが一層必要になってきます。

こうした情勢下において、郵政省では関係機関と提携して10月1日から末日まで「住みよい社会をつくる郵便貯金奨励運動」を実施することになりました。明るいゆたかな暮らしを築くために、郵便貯金へご協力ご支援の程お願いします。

鳥栖郵便局

鳥栖商業高校の良い校章考えて

46年度に鳥栖高校から鳥栖商業高校(仮称)が分離しますが、新しい高校にふさわしい校章を募集します。卒業生はじめ市民のみなさまの清新な作品を多数お寄せください。
・作品の大きさ 八つ切洋紙の半分

取引、契約の安全を保証する公証制度

お金の貸し借り、不動産の売買、その他いろいろの契約や遺言などをキチンとさせて強力なものにするためには、公証役場で公証証内しておく方がよいでしょう。

公証証書は公証人(判検事、法務局長弁護士などの中から法務大臣が任命)が国の監督のもとでつくりますから、契約の証拠としての信用は完全です。ただの口約束や当事者間の契約書だけでは、相手か約束を履行しないときは裁判にならねません。公証証書がつくれば、金の取立ては、裁判がなくても公証証書の力で強制執行ができます。したが

って公証証書をつくっておけば、争いを未然に防止できて取引や契約は安全です。近ごろは一般の人々もさかんに公証制度を利用しています。

公証証書は全国どこにもある公証役場でいつでもつくれます。法律は知らなくても、だれでも手軽に依頼できます。手つづきのくわしいことは、最寄りの公証役場か法務局にたずねてください。相談は無料です。公証証書をつくる手数料は証書の内容の価額によります。

久留米公証役場
久留米市日吉町46番地
(電話03307)

和服縫いの内職者募集

県内職公共職業指導所は、和服のミシン縫いおよび手縫いの内職希望者を募集しています。

希望者は市商工課内の内職相談員久保美代子さんに申込んでください。

久保さんは毎週水曜日、商工課に出動しています。

自衛隊の募集事務 所ひらく

自衛隊の募集事務所が市内木町一丁目開設されました。募集についていつでも相談に応じています。

市役所総務課でもこれまでおり相談を受けています。

番号訂正 寄附欄に「軸比藤田忠さん」とあるのは「藤田忍さん」の誤りでした。おわび申し上げます。

「10日のゴミ収集を」 変更

10月10日(上)は祭日のためゴミ収集を休みます。したがって当日収集日となっているところは次のとおり、9日と12日に変更しますのでご注意ください。
〔10月9日(金)に繰入れる分〕

元町(鉄道線沿い)、秋葉町(裏通)木鳥栖町(市立、森岡住宅)、東町(一本通、鉄道沿い)、京町(中央市場とその付近)

〔10月12日(月)に繰入れる分〕
旭地区、森木町、田代上町、田代大官町

「ジフ・百日せき混」 合予防注射

ジフテリア・百日せき混合予防注射を行ないます。料金はかかりません。また最近種痘をしな人は、こんどは接種できまのでご注意ください。

・該当者 生後3カ月過ぎて1回、その後3〜4週間ごとに2回。その後1年から1年半の間にもう1回受けさせていただきます。

- ・日どり
10月15日(木)田代、基里、麓、旭地区
10月16日(金)鳥栖地区
- ・時間 午後1時30分から3時まで
- ・会場 中央公民館(木町三丁目)

「元満洲開拓青少年 義勇軍の方へ」

県はこのたび「元満洲開拓青少年義勇軍帰還者」の調査をしています。該当者は次のことを市福祉事務所社会係にお知らせください。(電3111、内線246)

- 1. 送出国次 2. 中隊名 3. 現住所

ひとくち 史話

鉄道の開通

鹿児島本線の博多-久留米間が開通したのは、明治22年12月、当時の九州鉄道株式会社の手による。ついで24年8月に長崎本線鳥栖-佐賀間が開通(全線開通は昭和9年12月)、大分までの久大線が開通して鳥栖が始発駅になったのは昭和9年11月である。

来春の統一地方選挙 標語募集

明年4月に予定されている統一地方選挙の標語募集が行なわれています。

地方自治、地方行政はわたしたちの生活にもっとも身近な公害、道路、教育、衛生などの問題をつあつかっています。そのにない手となる。ふさわしい人を選ぶために、また住みよい郷土を築き地方自治の発展を期するために、一般有権者にもっともアピールする選挙標語をお寄せ

ください。
主催(送り先)は、明確く正しい選挙推進全国協議会。しめきりは10月31日。

- 1. 応募方法
官製はがき1枚に1句記載してください。1人2枚まで。住所、氏名、年齢、職業を明記すること。
- 2. 賞金 1等1人3万円、ほか佳作まで
- 3. 送り先
東京都千代田区平河町2の6 豊町会館内 明るく正しい選挙推進全国協議会

明るく正しい選挙 ポスター入賞者

小、中学生から募集した「明るく正しい選挙宣伝ポスター」の入賞者は次のとおり決まりました。応募数は小学生56人、中学生17人、合計73人。

- 【小学校】◎1等 江見かおる(北小5) ◎2等 苑田三鈴(鳥小4)、高山水倫(麓小6) ◎3等 朝長之雄(北小4)、

- 高山富代(北小4)、中島雅子(北小5) ◎佳作 福山篤子(北小4)、岩下宏道(同)、古賀美貴子(同)、赤司和子(同)、高尾扶美嘉(同)、篠原和美(鳥小5)、白水孝久(同)、吉田美咲(同6)、寺崎敦子(麓小6) 【中学校】1、2、3等は該当なし。 ◎佳作 久保千佐子(鳥中1)、曾木清子(同2)、権藤弥生(同)、鶴田隆士(同)、池上くみ子(同3)、山中正樹(同)